

## 中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 コミュニティ・サポートセンター神戸	代表者名	理事長 中村 順子
事業名	<b>&lt;基本事業&gt;</b> 地域活動団体の立ち上げを目指す「地域貢献ゼミナール」 <b>&lt;企画立案事業&gt;</b> NPO 向け勉強会「企業の資源を NPO に活かす～70 歳就業法をチャンスに～」		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
【ゼミナール】 9月 7.21日 10月 5.19日  【実習】 9月 28.30日  【フォローアップ】 適宜	[基本事業] 地域活動団体の立ち上げを目指す「地域貢献ゼミナール」  【講座名】 地域貢献ゼミナール ～「地域のために」を生きがいに～ 【講師】 帝塚山大学名誉教授 中川幾郎氏ほか（ちらし参照） 【会場】 神戸市立兵庫区文化センター 会議室 【対象者】 地域活動に関心はあるが、具体的な活動はまだしていない人 【参加人数】 10名 【内容】 6回の連続講座の中で、地域活動の重要性を理解・体験することで、参加者自らも地域活動の実践者として活動を始めることを目指す。
10月 21日 (木) 神戸会場  11月 9日(火) 播磨会場	[企画立案事業] NPO 向け勉強会 「企業の資源を NPO に活かす ～70 歳就業法をチャンスに～」  【講座名】 70 歳就業法で NPO にチャンスあり！ 【講師】 神戸大学大学院法学研究科教授 大内伸哉氏 【会場】 (神戸会場) 貸会議室レンタルスペースジェム 及び Zoom (播磨会場) 姫路市市民会館会議室 及び Zoom 【対象者】 70 歳就業法に関心のある NPO や中間支援 NPO 【参加人数】 (神戸会場) 会場 8名、オンライン 20名 (播磨会場) 会場 4名、オンライン 5名 【内容】 70 歳就業法の第 5 類型「社会貢献事業」の枠組みを使い企業から寄付および人材の提供を受けることが NPO、企業、シニア社員のいずれにも利点があることを共有する。また、具体的事例の創出について考察する。

### <効果と成果>

- 1) 基本事業「地域貢献ゼミナール」では、地域活動に関心はあるがまだ活動を始めていない人を対象に、地域活動実践者の先輩から話を聞いたり、地域活動の現場で実習を行った上で、興味のあるテーマ毎にグループを作り活動を始める取り組みを行いました。結果、ゆるやかな地域活動団体が 2 団体立ち上がり、当団体の伴走支援のもと活動を始めました。
- 2) 企画立案事業「NPO 向け勉強会 ～70 歳就業法をチャンスに～」では、NPO にとって基盤整備のチャンスであるにも関わらずまだ十分周知されていない「70 歳就業法」を使った枠組みについて NPO の皆さんに広く知らせることができました。企業から寄付と人材を受け入れることで NPO の運営基盤を強固にすることができます。これからは具体的事例の創出に向けて尽力するとともに、NPO や企業の皆さんへ時勢に即した情報発信を続けていきたいと思えます。

<収支決算書>

[基本事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
参加費	50,000
自己資金	1,295
合 計	551,295

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	人件費	260,000	250,705
	旅費交通費	5,180	5,180
	講師等謝金	123,000	123,000
	その他 (印刷費、保険代)	74,710	74,710
	小 計	462,890	453,595
間接経費 (一般管理費)		88,405	46,405
合 計		551,295	500,000

[企画立案事業]

(収入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
参加費	17,000
自己資金	3,045
合 計	520,045

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	人件費	230,000	213,195
	旅費交通費	3,520	3,520
	講師等謝金	151,500	151,500
	その他 (印刷費、会場費等)	67,300	67,300
	小 計	452,320	435,515
間接経費 (一般管理費)		67,725	64,485
合 計		520,045	500,000